



ROTARY
SERVING
HUMANITY

人類に奉仕するロータリー

第2730地区

鹿児島西ロータリークラブ

John

2016-17年度
国際ロータリー会長
ジョン F. ジャーム

第2610回例会

October ~10月は経済と地域社会の発展月刊~

平成28年10月26日

●例会場 〒892-0828 鹿児島市金生町3-1 山形屋7F 社交室 毎週水曜日 12:30~13:30
●事務所 〒892-0828 鹿児島市金生町3-13-5F TEL:099-223-5902 FAX:099-223-7507

会長 天本 美信
幹事 山之氏秀行
会報雑誌委員長 寺田 賢司

本日の主要
プログラム

大重ガバナー公式訪問

- ① 四つのテスト唱和 ② ロータリーソング(それこそロータリー) ③ 会長あいさつ
④ 会務報告 ⑤ 出席報告 ⑥ ニコニコBOX披露 ⑦ クラブフォーラム

会長あいさつ

会長 天本 美信

ガバナー公式訪問の意義

本日は、RI第2730地区ガバナー大重勝弘様をお迎えしての例会です。ガバナーの任務の一つに地区内のロータリークラブを訪問して指導するというものがあります。本日はまさにその日に当たります。

ロータリー手続き要覧の公式訪問の項目には、その目的が次のとおり記されています。

- ・重要なロータリーの問題に主眼を置き関心を持たせる
- ・弱体あるいは問題のあるクラブに特別な関心を払う
- ・ロータリアンに意欲を起こさせ奉仕活動に参加させる
- ・個人として地区内において顕著な寄付をしたロータリアンを表彰する

大重ガバナーは「ロータリーを楽しもう」。

一楽しくなければロータリーではない。楽しみは自分で作り、他人に期待してはいけない—との理念の下、

- ①ロータリーを解りやすく教える
 - ②ロータリーの会員がprofitsを実感できるロータリーとなる
 - ③「入会させてください」と言われるロータリーとなる
- を掲げ地区の運営に当たられておられます。

世代が若返りつつある私たちのクラブにとって、伝統を正しく受け継ぐのはもちろんのこと、本日のガバナー公式訪問で得られたことを踏まえ、先輩会員そして新入会員が、ともに意識を高めあい、奉仕活動や委員会活動を活発化させる更なる起点にしていただきたいと思います。

最後になりましたが、大重ガバナーの訪問を心より歓迎いたしますとともに益々のご活躍とご健康を祈念申し上げます。

■前回の例会(10月19日)の報告

会 員 数	75 (69) 名
出 席 数	39 名
出 席 率	56.52 %

■前々回の例会(10月5日)の訂正

出 席 率	56.72 %
訂 正 出 席 数	53 名
訂 正 出 席 率	79.10 %

「島」で生きるには

米山奨学生 宋 多情

今年の4月に米山奨学生になりました。韓国からの留学生、宋多情(ソン・ダジョン)と申します。今回は、米山奨学生がどのような経緯で日本に来て、研究を行っているのかなど、自分の経験からいろいろお話ししたいと思います。

私は中学校から第二外国語で日本語を学び始め、大学でも日本語日本文学を専門にしました。大学3年の時には交換留学生として鹿児島大学に在籍しました。そこで、文化人類学という学問に出会い、異文化への興味をさらに深めるようになりました。日本国内の様々な地域へも足を運び、見聞を広げることで理論を現場から再確認する喜びも感じました。その中でも特に沖縄本土と奄美大島に訪問したことがきっかけとなり、島嶼地域における観光に興味を持ったのです。

島という空間、そこに形成されている文化や歴史、社会現象などを文化人類学という視点から深く掘り下げたいと思い、韓国で大学を卒業して奄美を研究するために鹿児島大学へ再度留学することになりました。修士課程では奄美の観光の中でも近年、特に新しい観光として定着しつつある「エコツーリズム」に注目し、その導入の歴史や現状、世界自然遺産との関わりで行われている取り組みなどについて調査しました。博士課程では、ガイドという主体に注目して、彼らがどのように自然を資源化するのか、その意識に迫った研究を行っています。

留学して4年目、日本の社会にけっこう馴染んできたなど、最近よく思うようになりました。自分が留学生であるとか、よそ者であるというものがどんどん薄くなっていく最中に奨学生となり、新しい刺激を受けるようになったのです。「いのなかのかわず」ということわざのように、いつの間にかずっと同じ環境、例えば大学とか自分の調査地である奄美大島とか、慣れたものばかり頼っていて、そこに溶け込んだ自分自身に満足していたのかも知れません。米山奨学生になって、クラブの一員となり、月1回例会に参加して色んな職業の方々と出会うことで、自分の視野がより広がった気がします。

将来には、島嶼研究や観光研究、エコツーリズム研究の専門家として研究機関やNPO、国あるいは地方自治体の環境部門などで働きたいです。この先も研究を頑張りながら米山奨学生としてロータリーとの関わりも大事にしていきたいと思っています。

前回の例会記録(10月19日分)

〈プログラム〉

- 古木ガバナー補佐訪問
- 「5分間スピーチ⑦」会員 深尾 兼好 君

〈ビジター〉なし

〈10月在籍表彰〉(8名)

47年	岩元 基 君	21年	坂木 貞剛 君
20年	日高 好久 君	20年	中園 雅治 君
15年	原 正親 君	13年	鮎川 吉弘 君
8年	小山 光義 君	1年	大橋 義則 君

〈会務報告〉

- 1、去る10月1日～2日開催の2730地区大会無事終了と参加へのお礼状が、ガバナー、大会実行委員長より届きました。
- 2、○11月19日(土)18:00～エルセルモでの拡大学習会
○12月14日(水)年次総会に関するお知らせ
以上2件の締め切りまでの返信をお願いします。
- 3、来週10月26日(水)はガバナー公式訪問です。例会の後クラブフォーラムも引き続きご出席くださいますようお願いいたします。終了予定は14時50分です。



古木 圭介 君

- ①久々のホームクラブ出席です。10月はガバナー公式訪問の月で、市内クラブをガバナーとともに回っています。来週のガバナー公式訪問には多数の会員の出席をお願いしてニコニコします。
- ②我が社のグローバルユースビューローが創立50周年を迎え、昨日東京のサントリーホールで記念のコンサートを開催しました。鹿児島からも数人の方にご参加いただきました。これまでに多くの鹿児島の方々、ロータリアンの皆様にお世話になり、感謝してニコニコします。

玉川 哲生 君、川平 建次郎 君

古木ガバナー補佐のクラブ訪問、お疲れ様です。ご苦勞に感謝してニコニコします。

坂木 貞剛 君

久しぶりに出席しました。今年3回目の手術を終え、無事生きて帰りました。藤安会長のクラブ運営を体験できるまではと頑張っています。

小計 8,000円 累計 193,000円

次週予告

11月2日(水) 12:30～ 山形屋

「健康寿命を延ばそう」

社団法人全日本ノルディック・ウォーク連盟
鹿児島県支部・事務局長 西園 靖彦 様

市内RC例会プログラム

東RC	10月27日(木)	岐阜派遣報告	サンデザイン 鹿児島	中央RC	10月31日(月)	職場訪問のため 鹿児島女子短期大学へ変更	山形屋
北RC	10月27日(木)	会員卓話	レンブラント 鹿児島	東南RC	11月 1日(火)	模擬面接準備	サンロイヤル
サザンランド RC	10月27日(木)	大重ガバナー公式訪問	東急 REI	城西RC	11月 1日(火)	クラブ定款に基づき 休会	東急REI
鹿RC	10月28日(金)	ゲスト卓話 株地域彩生 コーディネーター 榎山 義久 様	山形屋	南RC	11月 2日(水)	米山奨学生卓話 馬麗娜 様	サンロイヤル
				西南RC	11月 2日(水)	クラブフォーラム	ゆうづき

